

- 1 奈良時代、政府の統制が強まるなかで、僧が民衆の間を巡り歩いて広め、深い信仰を集めた宗教を何という？
- 2 仏教の力で国家の安定を図るため、全国に国分寺の建立を命じた天皇は誰？
- 3 聖武天皇が国分寺とともに、国ごとに建立させた尼僧(女性の僧)の寺院を何という？
- 4 遣唐使が日本へ招いた、苦難の末に来日して日本の仏教に大きな影響を与えた僧侶は誰？
- 5 東大寺にあり、当時の国際色豊かな宝物が数多く収められている施設を何という？
- 6 『日本書紀』で、神代から歴史が記録されている最後の天皇は誰？
- 7 大化の改新以降、土地や人民はすべて国家のものであるとした原則を何という？
- 8 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
- 9 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？
- 10 奈良時代、唐の文化の影響を強く受けて華やかに発展した文化を何という？
- 11 土地や人民を国家が支配し、法に基づいて政治を行う仕組みを何という？
- 12 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？
- 13 律令制において、中央から派遣された国司のもとで、現地の有力な豪族が任命された役職を何という？
- 14 律令制において、中央政府から地方に派遣され、その地域の行政・司法・軍事を統括した役職を何という？
- 15 奈良時代に、中国の制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 16 奈良時代の九州地方に派遣され、防衛の任務についた兵士を何という？
- 17 律令制度において、神祇官と共に二官の一つとして行政の統括を担った機関を何という？
- 18 平城京の道路が整然と区画されていた様子を例える表現を何という？
- 19 度重なる渡航の失敗や失明という困難を乗り越え、日本に正式な仏教の戒律を伝えた唐の僧は誰？
- 20 行基が協力したことでも知られる、聖武天皇が国家の安泰を願って奈良に造営した巨大な仏像を何という？
- 21 唐の進んだ政治制度を取り入れ、戸籍をつくって天皇のもとに権力を集めた国家のしくみを何という？
- 22 律令制において郡司に任命された、その土地に古くから勢力を持つ有力者を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	当時の <u>仏教</u> は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。		<u>仏教</u>	☐
2	<u>聖武天皇</u> は、仏教の慈悲の力によってこの苦難を乗り越えようと考え、「鎮護国家」の思想に基づき、全国に国分寺と国分尼寺を建てることを命じました。		<u>聖武天皇</u>	☐
3	<u>国分尼寺</u> は、国分寺と同様に「鎮護国家」の願いを込めて建てられました。		<u>国分尼寺</u>	☐
4	<u>鑑真</u> は唐で名高い高僧でしたが、日本の僧侶からの要請に応え、5回もの失敗や失明という苦難を乗り越えて6回目によりやく来日を果たしました。		<u>鑑真</u>	☐
5	<u>正倉院</u> は校倉造という独特の建築様式で建てられ、湿度の変化に応じて木材が伸縮することで内部の環境を一定に保つ工夫がなされています。		<u>正倉院</u>	☐
6	神話の時代から始まり、 <u>持統天皇</u> の時代までの歴史を詳細に記しています。		<u>持統天皇</u>	☐
7	7世紀の「大化の改新」によって打ち出された政策です。		<u>公地公民</u>	☐
8	政府は、743年に「 <u>墾田永年私財法</u> 」を制定しました。		<u>墾田永年私財法</u>	☐
9	710年に元明天皇によって遷都された計画都市です。		<u>平城京</u>	☐
10	<u>天平文化</u> は、東大寺大仏の建立や唐招提寺のような壮麗な建築、精巧な仏像彫刻などが特徴です。		<u>天平文化</u>	☐
11	<u>律令制</u> は、中央に省を置く官僚機構や、地方への国司の派遣、戸籍をもとにした班田収授法などの制度によって構成されています。		<u>律令制</u>	☐
12	<u>口分田</u> （くぶんでん）は、戸籍に基づき、6歳以上のすべての人々に政府が支給した耕作地です。		<u>口分田</u>	☐
13	「 <u>郡司</u> 」は、地方の行政単位である郡の実務責任者です。		<u>郡司</u>	☐
14	「 <u>国司</u> 」は、朝廷から地方の「国」に派遣される長官です。		<u>国司</u>	☐
15	<u>遣唐使</u> は、7世紀から9世紀にかけて、日本が唐へ派遣した公式の使節団です。		<u>遣唐使</u>	☐
16	<u>防人</u> は、大和朝廷が九州地方の防衛のために配置した兵士です。		<u>防人</u>	☐
17	<u>太政官</u> は、八省を統括し、国政の運営を担当する最高機関です。		<u>太政官</u>	☐
18	平城京の道路は、東西南北に直線的に整備され、まるで囲碁の盤のような「 <u>碁盤の目</u> 」状の区画（条坊制）となっていました。		<u>碁盤の目</u>	☐
19	唐の僧である <u>鑑真</u> は、日本の僧からの熱心な招聘に応じ、5度もの遭難や失明という苦難を乗り越えて、6度目の来日を果たしました。		<u>鑑真</u>	☐
20	「 <u>東大寺の大仏</u> 」は、鎮護国家の精神を象徴する巨大な銅像です。		<u>東大寺の大仏</u>	☐
21	唐の律令制度を模範として、戸籍を作成し、国司を地方に派遣して全国を支配する体制を整えました。		<u>中央集権</u>	☐
22	終身制であったため、現地の地盤を持つ <u>豪族</u> たちがその地位を世襲的に継承することが一般的でした。		<u>豪族</u>	☐

言えなかった用語ノート